2026年4月入学生対象

千葉科学大学
大　学　院
入学試験要項

◆修士課程

看護学研究科
看護学専攻

千葉科学大学

目次

看護学研究科　教育研究上の目的・３つのポリシー ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 2 ～
・教育研究上の目的　・アドミッションポリシー　・カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施方針)
・ディプロマポリシー(学位授与方針)

研究指導教員と専門分野 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 3 ～
・看護学専攻 修士課程

入試日程・出願資格 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 4 ～
・入試日程　・募集人員　・出願資格

入学試験出願資格審査 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 5 ～
・書類提出期間　・提出書類　・書類送付先　・結果通知について

出願方法・出願上の注意 ・・P. 6
・出願方法・書類について　・業績・実務等に関する報告書の記入例について
・入学検定料納入方法　・受験票の交付について
・個人情報の取り扱いについて

選抜方法について ・・・P. 8
・試験会場　・試験日　・時間割　・配点　・試験当日の時間割
・試験当日の留意事項　・合格発表

入学手続き・長期履修制度について ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・P. 9
・入学手続きについて　・入学辞退について　・学納金について
・長期履修制度について

科目構成・カリキュラムツリーについて ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 11
・教育科目の構成について　・カリキュラムツリーについて
・高度実践看護師教育課程(CNS 小児看護学)について　・認定看護師資格について

交通アクセス ・・・巻末

巻末資料（各種様式）
・入学試験出願資格審査 申請書　・入学試験出願資格審査 業績・実務等に関する報告書
・小論文様式　・入学願書
・受験票 兼 検定料領収書（写真票含む）　・同意書
・長期履修申請書　・長期履修計画書

看護学研究科　教育研究上の目的・３つのポリシー

■　教育研究上の目的

対象の健康と生活に着目し、当事者主体の立場を尊重し、広い視野に立脚し看護学分野の高度な専門性を追究し、看護学の実践的研究能力を培い、健康で安全・安心な社会の構築に向け、地域社会の保健医療福祉の発展に寄与できる人材を育成する。

■　アドミッションポリシー

本研究科は、次のような者を求めています。

1. 将来、①実践現場において指導的役割を担う可能性がある者、もしくは、②小児看護学の高度実践看護師を希望する者、③看護学の教育研究者を希望する者。
2. 実践での課題・問題、もしくは文献等から得られた知見を基に、科学的・論理的に思考できる者。
3. 自らの看護上の課題・問題を追究していくことができる者。
4. 自らの意見を持ち、適切に表現できると共に、他者の意見を受け入ることができる柔軟な思考力・調整能力・態度を有する者。
5. 社会的関心を有し、倫理的な態度を持って、他者の尊厳を重視できる者。

■　カリキュラムポリシー(教育課程編成・実施方針)

本研究科では、将来、実践現場での看護実践の質向上に向けて、指導的役割が担える人材、ならびに、特定分野での卓越した高度実践看護師、さらに看護学の教育研究者の人材を養成するために、専門分野を構成し、以下の教育課程で編成している。

1. 専門科目の基盤となる科目として、共通科目を配置した。
2. 専門分野は、3 分野から構成する看護学(地域生活支援分野看護学、育成分野看護学、危機管理分野看護学)を配置し、いずれの分野においても指導的役割が担える人材、ならびに看護学の教育研究者の養成が可能な専門科目を配置した。
3. 育成分野看護学では、小児看護の専門看護師養成に必要な科目を配置した。
4. 各分野において、教育・研究を行う基礎的能力を育成する専門科目を配置した。

■　ディプロマポリシー(学位授与方針)

本研究科では、①実践現場において指導的役割が担える人材、②特定分野での卓越した高度実践看護師、③看護学の教育研究者の養成を行なう。そのため、修士課程に所定の期間在学し、教育目標達成の目的で計画されたカリキュラムを学修し、所定の単位を取得すると共に、学位論文審査ならびに最終試験に合格し、以下の要件を満たす者に、学位(修士看護学)を授与する。

1. 高い倫理観を有し、対象の健康と生活に着目し、当事者主体を重視し課題を探求する能力を有している。
2. 看護実践の場での課題・問題解決に向けて、広い視野に立脚して捉え、探求する能力を有している。
3. 看護実践の場における現象に高い関心を寄せ、科学的手法を用いて探求し、実践の質向上に向けて教育研究する能力を有している。
4. 看護の対象ならびに協働する看護職・他職種・他機関との円滑な連携能力を有している。
5. 看護学の発展に寄与する研究・教育に取り組む基礎的能力を有している。
   高度専門看護職業人を目指すものは、上記 1～5 に加え、以下の能力を身につけている。
6. 看護学の専門分野における卓越した臨床看護能力を有している。

研究指導教員と専門分野

■　看護学専攻 修士課程

専門分野	専門分野の内容	研究分野
地域生活支援分野看護学	わが国の高齢化、平均寿命の延長、医療提供の場の拡大など社会の変化に対応した看護の課題を探求する分野です。 健康寿命延伸に向けた看護のあり方、加齢に伴う諸機能の低下やがんや精神疾患など健康問題を抱えながらも、その人らしく地域で暮らし、安らかな死を迎えることができる看護のあり方を、当事者主体の観点から学修を深め、科学的探究力を高めます。 【指導体制】 安藤 智子　篠原 百合子 長島 緑　　上杉 英生	リハビリテーション看護学
		精神看護学
		がん看護学
		エンド・オブ・ライフケア看護学
		広域看護学
育成分野看護学	少子社会において次世代を担う子どもの課題とその解決方法をケアの場に応じて母子保健看護実践の観点から探究する分野です。 具体的には、ウイメンズヘルス、子どもと家族の発達と健康問題、今日の母子保健看護について国内外の最新の知識や理論に関する学修を深め、科学的根拠に基づいた看護実践に貢献できるよう科学的探究力を高めます。また、小児看護専門看護師養成のための教育も行います。 【指導体制】 平石 皆子	母性看護学
		小児看護学
危機管理分野看護学	健康で安全・安心な社会の構築や災害に焦点を当てた地域特性の課題と、健康に関わる保健医療福祉等のリスクに関する課題を探求する分野です。災害に関し、幅広い視点で工ビデンスのあるケアを開発します。 また、保健医療福祉サービスにおいて、次世代の安全管理を実現するため、リスクを抽出し、看護上の課題を探求します。 【指導体制】 梅田 君枝　冨樫 千秋　上杉 英生	災害看護学
		リスクマネジメント看護学
		看護マネジメント学※

※看護マネジメント学は認定看護管理者受験資格が得られます。
※氏名の並びは職位別、五十音順です。
※事前相談は各分野ごと以下の研究指導教員と連絡を取って行ってください。

【事前相談 連絡先】
入試広報部（koho@cis.ac.jp）までお問い合わせください。

入試日程・出願資格

■ 入試日程

入試区分		願書受付期間	入試日	合格発表	入学手続き期限	**受験地**
Ⅰ期	一般選抜	2025 年 10 月 1 日(水) ～10 月 9 日(木)必着	10 月 18 日(土)	10 月 31 日(金)	11 月 13 日(木)	本学 (銚子)
	社会人特別選抜					
Ⅱ期	一般選抜	2026 年 1 月 26 日(月) ～2 月 5 日(木)必着	2 月 14 日(土)	2 月 27 日(金)	3 月 12 日(木)	
	社会人特別選抜					

■ 募集人員

研究科名	専攻名	募集人員	修業年限
看護学研究科	看護学専攻	５名	２年

※上記の募集人員は、一般選抜、社会人特別選抜入学試験の合計人数です。

■ 出願資格

次の 1～8 のいずれかに該当し、かつ保健師、助産師、看護師のいずれかの免許を有する者、もしくは、当該免許取得見込みの者。

(1) 学校教育法第 83 条に規定する大学を卒業した者または 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者

(2) 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者または 2026 年 3 月 31 日までに学士の学位を取得見込みの者

(3) 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者または 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

(4) 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者または 2026 年 3 月 31 日までに修了見込みの者

(5) 文部科学大臣が大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者(昭和 28 年文部省告示第 5 号)

(6) 2026 年 3 月 31 日までに大学に 3 年以上在学し、または、外国において 15 年の課程を修了した者であって、本専攻において、個別の出願資格審査により、所定の単位を優れた成績をもって修得したと認められた者*

(7) 看護系の短期大学、専修学校、各種学校等を卒業・修了し、本専攻において、個別の出願資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で 22 歳に達した者及び 2026 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者*

ただし、(7)に該当する者のうち、下記(a)～(c)のいずれかの要件を満たした者は、大学を卒業した者と同等の資格があるとみなし、個別の入学試験出願資格審査を免除します。

［免除要件］

(a)保健師助産師看護師学校養成所指定規則第２条もしくは第３条の養成所を修了し、保健師もしくは、助産師の資格を有する者

(b)看護教員養成課程(厚生労働省、日本看護協会、都道府県など公共またはそれと同等となる機関の 6 ヶ月以上の研修学校)を修了した者

(c)認定看護師もしくは認定看護管理者の資格を取得した者(更新の有無は問わない)。

(8) その他本研究科において、個別の出願資格審査により、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で 22 歳に達した者及び 2026 年 3 月 31 日までに 22 歳に達する者*

*出願資格 6～8 のいずれかによる場合は、出願前に個別の**入学試験出願資格審査**を受けてください。

＜社会人特別選抜＞

P. 4 出願資格を有する者で、次の 1～4 のすべてに該当する者は、**社会人特別選抜による入学試験**に出願できます。

1. 出願時及び受験時、保健・医療・福祉・教育施設に勤務している者
2. 3 年以上(2026 年 3 月 31 日までに見込みを含む)の看護の実務経験がある者
3. 修了後も引き続き同施設(上記 1)に就業する意志のある者
4. 研究課題を持ち、自ら意欲的に学ぶ姿勢がある者

入学試験出願資格審査

■　出願前の個別の入学試験出願資格審査（該当者のみ）

P.4 出願資格 6～8 のいずれかによる場合（7 の免除要件(a)(b)(C) を満たした者を除く）は、出願前に個別の入学試験出願資格審査が必要となります。下記の書類を期日までに提出し、入学試験出願資格の書類審査を受けてください。なお、書類審査の前に希望する研究指導教員に相談していることが望ましいです。

◆書類提出期間・審査結果発表日程

区分	書類提出期間（必着）	審査結果発表
Ⅰ期	2025 年 9 月 1 日(月)～9 月 11 日(木)必着	9 月 25 日(木)
Ⅱ期	2026 年 1 月 5 日(月)～1 月 15 日(木)必着	1 月 23 日(金)

※審査結果は、郵送にて通知します。発表後３日たっても通知書が届かない場合はお問合せください。

◆提出書類

	提出書類等	備　考
①	**入学試験出願資格審査申請書**	(様式 1-1) 専門分野に関わる看護学を必ず選択してください
②	**卒業(見込)証明書(原本)** **1 通**	・出願する 3 ヶ月以内に発行されたもの ・出身大学または学部長が発行したもの ・大学以外の教育機関で看護教育(看護師、保健師、助産師)を受けた者は、当該校の卒業(見込)証明書 ・学位記授与機構から学士の学位を授与された者は学士の学位授与証明書、授与される見込みの者は学位授与申請受理証明書
③	**最終出身学校の成績証明書(厳封)** **1 通**	・出願する 3 ヶ月以内に発行されたもの ・出身大学または学部長が発行したもの ・大学以外の教育機関で看護教育(看護師、保健師、助産師)を受けた者は、当該校の成績証明書
④	**業務・実務等に関する報告書**	(様式 1-2) ・研究等に関する実務の内容、社会における活動状況を本人が記入すること。 (記入例は P.7 を確認すること)
⑤	**小論文**	(様式 1-3) テーマ：本研究科で何を学び、それをどのように実践に活かすか。 (800 字以内)大学 web サイトからダウンロードしたワードファイルでの作成でも可(A4 用紙で印刷)

※各種様式は大学 web サイトよりダウンロードが可能です。
※提出された書類等はお返しできません。
※提出書類上の氏名と現在の氏名が異なる場合は、同一人物であることを公的に証明できる書類（変更前と変更後の氏名がともに明記されたもの）を提出してください

◆入学試験出願資格審査用書類送付先
千葉科学大学　入試広報部
〒288-0025　千葉県銚子市潮見町 15-8
市販封筒の表面に「入学試験出願資格審査用」と朱書きの上、「速達書留」で郵送してください。

◆入学試験出願資格審査の結果通知について
入学試験出願資格審査の結果は、個別に「千葉科学大学大学院入学試験出願資格認定証」を発行し郵送します。出願時には、その他の出願書類と併せて「千葉科学大学大学院入学試験出願資格認定証」のコピーを提出してください。

出願方法・出願上の注意について

■　出願方法・書類について

出願期間内に出願書類一式を提出してください。
なお、出願前までに希望する研究指導教員(P.3 参照)との相談をすませてください。
出願方法には「郵送出願」・「窓口出願」の 2 つの方法があります。

1. 郵送出願 ： 市販封筒の表に「入学願書在中」と朱書きの上「速達書留」で郵送してください。
2. 窓口出願 ： 入試広報部に直接持参してください。
   受付時間 ： 出願期間内の平日 9 時から 17 時(土・日・祝日は除く)。

	出願書類	注意事項
①	入学願書	(様式 2-1) 専門分野に関わる看護学、研究科目を必ず選択してください。
②	受験票・写真票(写真貼付)	(様式 2-2) 受験票(入学検定料領収書)、写真票が 1 つのシートとなっているため、切り取らずに提出してください。 写真を貼付してください。
③	入学検定料	35,000 円 郵便為替(指定受取人未記入のもの)
④	卒業(見込)証明書 (原本) 1 通	・出願する 3 ケ月以内に発行されたもの ・出身大学または学部長が証明したもの ・大学以外の教育機関で看護教育(看護師、保健師、助産師)を受けた者は、当該校の卒業(見込)証明書 ・学位授与機構から学士の学位を授与された者は学士の学位授与証明書、授与される見込みの者は学位授与申請受理証明書 ※入学試験出願資格審査時に提出した場合は不要です。
⑤	最終出身学校の成績証明書(厳封) 1 通	・出願する 3 ケ月以内に発行されたもの ・出身大学の学長または学部長が作成したもの ・大学以外の教育機関で看護教育(看護師、保健師、助産師)を受けた者は、当該校の成績証明書 ※入学試験出願資格審査時に提出した場合は不要です。
⑥	業績 ・実務等に関する報告書	(様式 1-2) ・研究等に関する実務の内容、社会における活動状況を本人が記入してください。(記入例は P.7 を確認すること) ※入学試験出願資格審査時に提出した場合は不要です。
⑦	同意書	(様式 2-3) ・職場の施設長またはそれに準ずる方の同意書を提出してください
⑧	長期履修申請書	(様式 2-4) 長期履修制度を利用して入学を希望する者のみ(P.9 を参照してください) ・必ず研究指導教員に相談の上、作成してください。
⑨	長期履修計画書	(様式 2-5) 長期履修制度を利用して入学を希望する者のみ(P.9 を参照してください) ・必ず研究指導教員に相談の上、作成してください。
⑩	看護師、保健師、助産師の免許証 (写し)	有資格者のみ A4 サイズへ縮小してください。
⑪	千葉科学大学大学院入学試験出願資格認定証(写し)	該当者のみ

※各種様式は大学 web サイトよりダウンロードが可能です。
※ 入学試験出願資格審査を受けた者は④⑤⑥は再提出する必要はありません。
※ 提出書類上の氏名と現在の氏名が異なる場合には、同一人物であることを公的に証明できる書類(変更前と変更後の氏名がともに明記されたもの)を提出してください。

■　業績・実務等に関する報告書の記入例について

入学試験出願資格審査時又は出願時に提出する「業績・実務等に関する報告書」(様式 1-2)の記入例については以下を参照ください。

研究発表･論文等の名称（院内発表含む）	発 表 年 月	発表場所 発表雑誌(巻・号数・頁)	著者・発表者名 (記載順通りに示し、本人に下線をひくこと)
(例:論文) 在宅医療高齢者の終末期医療に対する事前の意思表示と課題	令和5年2月	千葉科学大学紀要・9号・125-137	●●●●、□□□□、◆◆◆◆、△△△△
(例:発表) 看護実践力向上に向けての取り組み	令和5年11月	第2回看護実践連携研究会発表	■■■■、○○○○、◆◆◆◆、△△△△、▼▼▼▼、●●●●、□□□□

希望する分野に関する 特筆すべき実務経験、スキル等	年 月	具体的内容
(例) ACLS インストラクター資格取得、およびサイトの運営	令和 5 年 10 月より現在に至る	AHA(American Heart Association) ACLS(Advanced Cardilovascu- lar Life Support) インストラクター資格を取得後、院内外で開催する ACLS 講習会を開催、運営を担っている。これまでに、約 50 名の受講生に対して指導を行った。

◆出願書類送付先

千葉科学大学入試広報部

〒288-0025 千葉県銚子市潮見町 15-8

市販封筒の表面に「入学願書在中」と朱書きの上、「速達書留」で郵送してください。

■　出願上の注意事項

1．　出願書類等に虚偽記載や偽造等があった場合は、合格通知後であっても合格を取り消します。
2．　志望する「専門分野に関わる看護学」、「研究科目」は出願後変更できません。
3．　個別の入学試験出願資格審査が必要な場合は定められた期日までに所定の書類を提出し、審査を受けてください。
4．　受付期間を過ぎた場合、書類等に不備がある場合には受付できませんので、出願の際に十分注意してください。
5．　提出された出願書類は返却できません。
6．　疾病・負傷や身体障害のために受験上及び修学上特別な配慮を希望する場合には、出願期間開始までに申し出てください。

◆入学検定料納入方法

35,000 円

1．　入学検定料はゆうちょ銀行で郵便為替を購入し、出願書類とともに郵送してください。郵便為替には指定受取人を記入しないでください。
2．　いったん納入された入学検定料は返還しません。

◆受験票の交付について

願書及び、提出された書類を確認後、受験票を郵送します。試験日の 3 日前になっても受験票が届かない場合は、入試広報部までご連絡ください。

◆個人情報の取り扱いについて

入学試験出願資格、出願及び入学手続きに際し収集した住所、氏名、電話番号等の個人情報は、入学試験、合格発表、入学手続き、これらに付随する入試に関する資料作成を行うために利用します。これらの個人情報は大学が責任を持って管理し、目的以外の用途には使用いたしません。ただし、入学者の試験成績は、各種統計データ作成、教育・研究指導等の目的に応じて利用する場合があります。

選抜方法について

■ 選抜方法

◆試験会場

千葉科学大学　マリーナキャンパス

〒288-0025　千葉県銚子市潮見町 15-8(駐車場有り)

◆試験

Ⅰ期：2025 年 10 月 18 日(土)

Ⅱ期：2026 年 2 月 14 日(土)

◆時間割（一般選抜）

事　項	時　刻
試験室入場完了	9 時 40 分
注意事項伝達	9 時 40 分～
専門科目	10 時 00 分～11 時 30 分(90 分)
休憩時間	11 時 30 分～11 時 35 分
英語	11 時 35 分～13 時 05 分(90 分)
休憩時間	13 時 05 分～13 時 20 分
注意事項伝達	13 時 20 分
面接	13 時 30 分～

◆時間割（社会人特別選抜）

事　項	時　刻
試験室入場完了	9 時 40 分
注意事項伝達	9 時 40 分～
専門科目	10 時 00 分～11 時 30 分(90 分)
休憩時間	11 時 30 分～12 時 20 分
注意事項伝達	12 時 20 分
面接	12 時 30 分～

・英語は、英和辞書 1 冊持ち込み可能です。電子辞書は持ち込みできません。

・専門科目に関わる看護学は出願時に選択したものを受験してください。

専門分野	専門分野に関わる看護学
地域生活支援分野看護学	リハビリテーション看護学
	精神看護学
	がん看護学
	エンド・オブ・ライフケア看護学
	広域看護学
育成分野看護学	母性看護学
	小児看護学
	小児看護学(CNS 小児看護学)
危機管理分野看護学	災害看護学
	リスクマネジメント看護学
	看護マネジメント学(認定看護管理者申請資格)

◆配　点

科　目	一般選抜	社会人特別選抜
英語	100 点	
専門科目	100 点	100 点
面接	100 点	200 点

◆試験当日の留意事項

1．試験室の入室開始時刻は 9 時 00 分です。
2．試験室には 9 時 40 分までに入室の上、指定された席に着席してください。
3．試験当日には必ず受験票、筆記用具及び時計を持参してください。
4．遅刻した場合は、試験開始後 30 分以内に限り受験を認めます。
5．1 科目でも欠席した場合は全科目無効となります。
6．携帯電話等の通信機器は試験室で一切使用できません。電源を切って鞄などにしまって身に付けないでください。携帯電話等を時計として使用することは認めません。
7．昼休憩を挟むため弁当等を持参してください。
8．試験室においては監督者の指示に従ってください。
9．試験中は受験票、時計(時計機能だけの物)、筆記用具、許可した英和辞書以外は机上に置いてはいけません。

◆合格発表

合否結果は、合格発表日に受験者全員に対してレターパックで発送します。地域によっては 2～3 日かかる場合があります。なお、発表後 3 日たっても書類が届かない場合はお問合せください。

※電話等による合否に関する問い合わせには一切応じません。

入学手続き・長期履修制度について

■　入学手続きについて

合格者には、合格通知書とともに入学手続き書類を郵送します。指定の期日までに入学手続きを完了してください。なお、所定の期限までに手続きを完了できない場合は、事前にご相談ください。

	入試区分	入学手続き期日	手続き内容
Ⅰ期	一般選抜	11 月 13 日(木)	一括納入：春学期納付金
	社会人選抜		
Ⅱ期	一般選抜	3 月 12 日(木)	
	社会人選抜		

◆入学辞退について

入学手続きを行った後に、やむを得ない理由により入学辞退を希望し、所定の期限(3 月 31 日)までに申請を行った者には、納入した春学期納付金(入学金を除く)を返還します。詳細は合格者に対して送付する入学手続きの書類を参照してください。

◆学納金について

入学金　　200,000 円

納付区分	授　業　料	実験実習費	施設設備費	計
春学期納付金	340,000 円	100,000 円	50,000 円	490,000 円
秋学期納付金	340,000 円	100,000 円	50,000 円	490,000 円
合　　計	680,000 円	200,000 円	100,000 円	980,000 円

注１） 入学金は入学年度のみ徴収します（全研究科共通)。
注２） 本学及び関連大学（岡山理科大学・倉敷芸術科学大学）出身者については入学金を免除します（全研究科共通)。
注３） 長期履修制度を利用した場合は、P.10 の表を参照してください。
注４） 高度実践看護師(CNS 小児看護学)課程を希望する場合は入学後に別途実習費が必要です。

■　長期履修制度について

職業を有している等の事情により、標準修業年限(2 年)を越えて一定の期間(4 年間まで)にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合は研究指導教員(P.3 参照)に相談の上、出願時に「長期履修申請書」及び「長期履修計画書」を提出してください。

「長期履修計画書」の記入上の注意点

1. 研究テーマ(予定)を記入するとともに、年度別に履修予定科目を分けて記入してください。記入にあたっては、P.11～12 の教育科目の構成と卒業要件及び履修方法を参考に入学時から長期履修計画を含めた修了までの予定を記入してください。(相談する研究指導教員の連絡先は P.3 にメールアドレスが記載されています。)
2. 具体的に履修科目名が決まっている場合は、科目名(単位数)を列挙してください。

※この計画書どおりに必ず履修しなければならないということはありませんが、変更は 1 回しか認められないので、指導教員と綿密に相談しながら計画してください。また、履修期間の短縮を行なった場合、従前の履修期間により分割で納付した学納金と新たな履修期間により分割で納付すべき学納金との差額は許可が認められた次の学納金納付時に一括徴収となります。

■　長期履修制度を適用した場合の学納金について

【看護学研究科　看護学専攻修士課程】

入学金　200,000 円

２年修了(標準)　（単位：円）

研究科・専攻	納付区分	授業料	実験実習費	施設整備費	計
１年目	春学期納付金	340,000	100,000	50,000	490,000
	秋学期納付金	340,000	100,000	50,000	490,000
	合　　計	680,000	200,000	100,000	980,000
２年目	春学期納付金	340,000	100,000	50,000	490,000
	秋学期納付金	340,000	100,000	50,000	490,000
	合　　計	680,000	200,000	100,000	980,000
総　合　計		1,360,000	400,000	200,000	1,960,000

３年修了　（単位：円）

研究科・専攻	納付区分	授業料	実験実習費	施設整備費	計
１年目	春学期納付金	340,000	100,000	50,000	490,000
	秋学期納付金	113,400	33,300	16,700	163,400
	合　　計	453,400	133,300	66,700	653,400
２年目	春学期納付金	226,650	66,700	33,350	326,700
	秋学期納付金	226,650	66,700	33,350	326,700
	合　　計	453,300	133,400	66,700	653,400
３年目	春学期納付金	226,650	66,700	33,350	326,700
	秋学期納付金	226,650	66,700	33,350	326,700
	合　　計	453,300	133,400	66,700	653,400
総　合　計		1,360,000	400,100	200,100	1,960,200

※標準修業年限２年間分の学納金を３年で分割するために 100 円未満の端数分は切り上げとなります。

４年修了　（単位：円）

研究科・専攻	納付区分	授業料	実験実習費	施設整備費	計
１年目	春学期納付金	340,000	100,000	50,000	490,000
	秋学期納付金	0	0	0	0
	合　　計	340,000	100,000	50,000	490,000
２年目	春学期納付金	170,000	50,000	25,000	245,000
	秋学期納付金	170,000	50,000	25,000	245,000
	合　　計	340,000	100,000	50,000	490,000
３年目	春学期納付金	170,000	50,000	25,000	245,000
	秋学期納付金	170,000	50,000	25,000	245,000
	合　　計	340,000	100,000	50,000	490,000
４年目	春学期納付金	170,000	50,000	25,000	245,000
	秋学期納付金	170,000	50,000	25,000	245,000
	合　　計	340,000	100,000	50,000	490,000
総　合　計		1,360,000	400,000	200,000	1,960,000

科目構成・カリキュラムツリーについて

■　教育科目の構成について

（看護学研究科　看護学専攻修士課程）

科目区分		授業科目の名称	開講期（必修◎/選択○）				単位数	授業形態		
			1年次		2年次					
			春	秋	春	秋		講義	演習	実験実習
共通科目	地域健康基礎科目	コミュニティ政策論	○				2	●		
		医療経済・経営論	○				2	●		
		医療政策論		○			2	●		
		医療危機管理論		○		○	2	●		
		健康危機管理論	○		○		2	●		
	高度看護実践基礎科目	実践看護理論	○				2	●		
		実践看護研究概論	◎				2	●		
		実践看護研究方法論Ⅰ（量的研究）		○			2	●		
		実践看護研究方法論Ⅱ（質的研究）		○			2	●		
		文献検討	○				2	●		
		実践看護論理学	○				2	●		
		看護政策論		○			2		●	
		実践看護管理論		○			2	●		
		コンサルテーション論	○				2	●		
		実践看護学教育の理論と方法	◎				2		●	
		フィジカルアセスメント	○				2	●		
		臨床薬理学		○			2	●		
		病態生理学		○			2	●		
専門科目	地域生活支援分野看護学	地域生活支援分野看護学特論Ⅰ（リハビリテーション看護学特論）	○				2	●		
		地域生活支援分野看護学特論Ⅱ（精神看護学特論）	○				2	●		
		地域生活支援分野看護学特論Ⅲ（がん看護学特論）	○				2	●		
		地域生活支援分野看護学特論Ⅳ（エンド・オブ・ライフケア看護学特論）	○				2	●		
		地域生活支援分野看護学特論Ⅴ（広域看護学特論）	○				2	●		
		地域生活支援分野看護学特別演習Ⅰ（リハビリテーション看護学特別演習）		○			2		●	
		地域生活支援分野看護学特別演習Ⅱ（精神看護学特別演習）		○			2		●	
		地域生活支援分野看護学特別演習Ⅲ（がん看護学特別演習）		○			2		●	
		地域生活支援分野看護学特別演習Ⅳ（エンド・オブ・ライフケア看護学特別演習）		○			2		●	
		地域生活支援分野看護学特別演習Ⅴ（リハビリテーション看護学特別演習）		○			2		●	
		地域生活支援分野学実習Ⅰ（実践）		○	○		2			●
		地域生活支援分野学実習Ⅱ（教育）		○	○		2			●
		地域生活支援分野学特別研究	○	→	→	→	8		●	
		地域生活支援分野学実践特別研究	○	→	→	→	8		●	

専門科目	育成分野看護学	育成分野看護学特論Ⅰ(小児看護学特論Ⅰ)	○				2	●		
		育成分野看護学特論Ⅱ(小児看護学特論Ⅱ)	○				2	●		
		育成分野看護学特論Ⅲ(小児看護学特論Ⅲ)	○				2	●		
		育成分野看護学特論Ⅳ(小児看護学特論Ⅳ)	○				2	●		
		育成分野看護学特論Ⅴ(小児看護学特論Ⅴ)		○			2	●		
		育成分野看護学特論Ⅵ(小児看護学特論Ⅵ)		○			2	●		
		育成分野看護学特論Ⅶ(母性看護学特論)	○				2	●		
		育成分野看護学特別演習Ⅰ(小児看護学特別演習Ⅰ)	○				2		●	
		育成分野看護学特別演習Ⅱ(小児看護学特別演習Ⅱ)		○			2		●	
		育成分野看護学特別演習Ⅲ(小児看護学特別演習Ⅲ)		○			1		●	
		育成分野看護学特別演習Ⅳ(小児看護学特別演習Ⅳ)			○		1		●	
		育成分野看護学特別演習Ⅴ(母性看護学特別演習)		○			2		●	
		育成分野看護学実習Ⅰ(実践)		○	○		2			●
		育成分野看護学実習Ⅱ(教育)		○	○		2			●
		育成分野看護学課題実習Ⅰ		○			2			●
		育成分野看護学課題実習Ⅱ			○		2			●
		育成分野看護学課題実習Ⅲ				○	4			●
		育成分野看護学特別研究	○	→	→	→	8		●	
		育成分野看護学実践特別研究	○	→	→	→	8		●	
		育成分野看護学課題研究			○		2		●	
	危機管理分野看護学	危機管理分野看護学特論Ⅰ(災害看護学特論)					2	●		
		危機管理分野看護学特論Ⅱ(リスクマネジメント看護学特論)					2	●		
		危機管理分野看護学特論Ⅲ(看護マネジメント学特論)					2	●		
		危機管理分野看護学特別演習Ⅰ(災害看護学特別演習)					2		●	
		危機管理分野看護学特別演習Ⅱ(リスクマネジメント看護学特別演習)					2		●	
		危機管理分野看護学特別演習Ⅲ(看護マネジメント学特別演習)					2		●	
		危機管理分野看護学実習Ⅰ(実践)					2			●
		危機管理分野看護学実習Ⅱ(教育)					2			●
		危機管理分野看護学特別研究	○	→	→	→	8		●	
		危機管理分野看護学実践特別研究	○	→	→	→	8		●	
合計(62 科目)							162			

修了に必要な単位

【修士課程】

修了要件：修了するために修得すべき単位数は 30 単位以上である。
共通科目（地域健康基礎科目）：2 単位以上修得する。
共通科目（高度看護実践基礎科目）：8 単位以上（必修２科目のほか、2 科目以上）を修得する。
専門科目：以下に示した 18 単位以上を修得する。

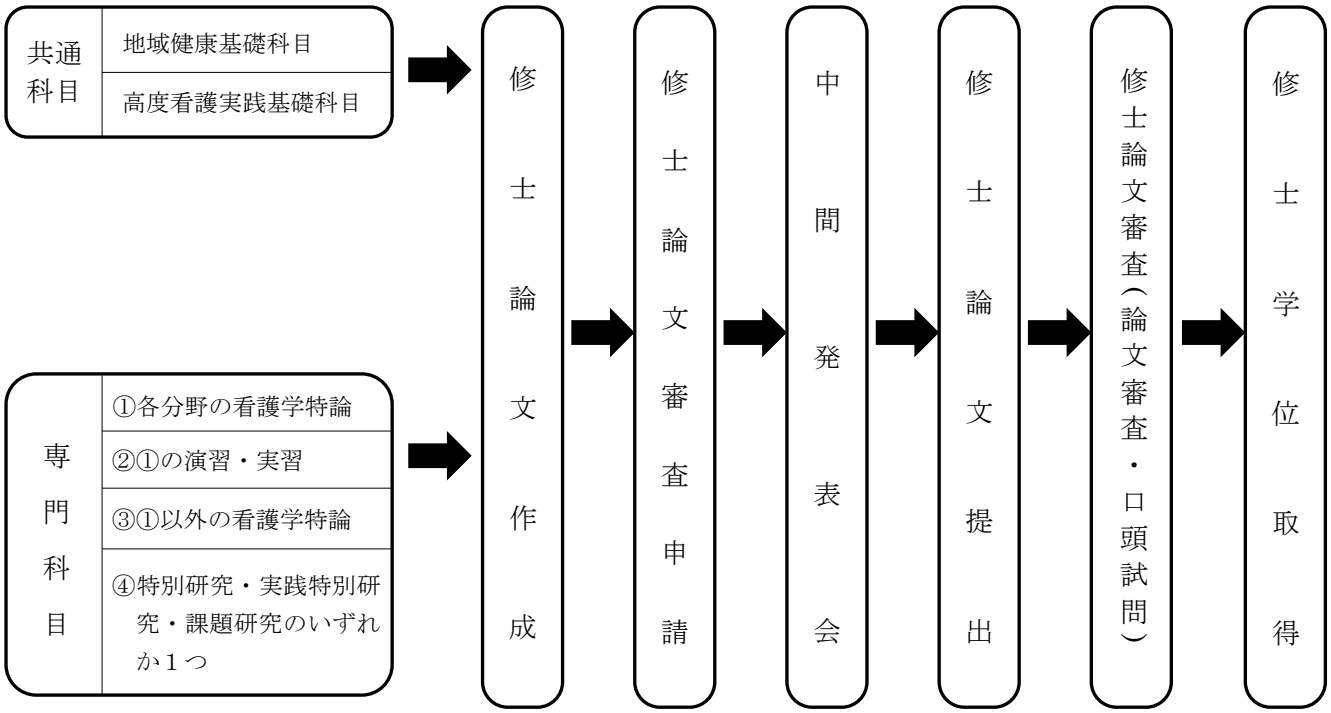
- ●自分の研究課題と密に関わる特論と特別演習の 2 科目のほか、他分野もしくは同一分野科目の特論を 2 科目以上修得する。
- ●実習科目は自分の研究分野の実習Ⅰ（実践）、実習Ⅱ（教育）の 2 科目中 1 科目以上を修得する。
- ●研究科目は自分の研究分野の特別研究または実践特別研究のいずれか 1 科目を修得する。
- ※認定看護管理者の資格を得ようとする者は、危機管理分野看護学特論Ⅲと危機管理分野看護学特別演習Ⅲを修得すること。

【専門看護師教育課程（CNS 小児看護学）】

修了要件：修了するために修得すべき単位数は 42 単位以上である。
共通科目（地域健康基礎科目）：2 単位以上修得する。
共通科目（高度看護実践基礎科目）：14 単位以上（必修２科目と「フィジカルアセスメント」「臨床薬理学」「病態生理学」の 3 科目、「実践看護理論」「実践看護倫理学」「看護政策論」「実践看護管理論」「コンサルテーション論」のうち２科目以上）を修得する。
専門科目：以下に示した 26 単位以上を修得する。

- ●専攻分野に関わる育成分野看護学特論Ⅱ～Ⅵ（小児看護学特論Ⅱ～Ⅵ）、および育成分野看護学特別演習Ⅱ～Ⅳ（小児看護学特別演習Ⅱ～Ⅳ）を修得する。
- ●実習科目は育成分野看護学課題実習Ⅰ～Ⅲを修得する。
- ●研究科目は育成分野看護学課題研究を修得する。

■　カリキュラムツリーについて



■　高度実践看護師教育課程(CNS 小児看護学)について

本研究科では、高度実践看護師教育課程(CNS 小児看護学)が設置されており、これに対応した授業科目を網羅しております。履修希望者は、実習期間中、学業(実習)に専念できる環境を整える必要があるので、あらかじめ、P.3 記載の小児看護学担当の研究指導教員に相談してください。

■　認定看護師申請資格について

看護師長以上の職位で管理経験が３年以上あり看護マネジメント学分野の修士課程を修了した者、又は、同分野の修士課程を修了しその後の実務経験が３年以上ある者は、日本看護協会が実施する認定看護管理者審査申請と筆記試験の受験資格を取得することができます。履修希望者はP.3 の看護マネジメント学担当の研究指導教員に相談してください。

様式１-１

千葉科学大学大学院看護学研究科　入学試験出願資格審査申請書

千葉科学大学 学長　殿

千葉科学大学大学院看護学研究科研究科の入学試験に出願を希望します。
ついては出願資格の認定を受けたいので、所定の書類を添えて申請いたします。

（西暦）　　年　　月　　日

ふりがな

氏名（自署）　　印

性別　男・女

生年月日　　年　　月　　日生　（　　）歳

現住所	〒 電 話:　　-　　- E-mail:	国籍	
緊急連絡先 現住所以外の連絡先がある場合に記入	電 話:　　-　　- E-mail:		

志望する専門分野に関わる看護学を一つ選択し、☑点をつけてください。

専門分野	専門分野に関わる看護学
地域生活支援分野看護学	□リハビリテーション看護学 □精神看護学 □がん看護学 □エンド・オブ・ライフケア看護学 □広域看護学
育成分野看護学	□母性看護学 □小児看護学 □小児看護学（CNS 小児看護学）
危機管理分野看護学	□災害看護学 □リスクマネジメント看護学 □看護マネジメント学

様式１-１

履歴書

学　歴	※高等学校卒業後の学歴を記載してください。
年　月　日	事　項
	高等学校　卒業

職　歴	※職位（看護師長・主任等）も記載してください。 非常勤の場合は、週当たりの勤務時間を併記してください。
年　月　日	事　項

資　格	
年　月　日	事　項
	免許・資格名称〔免許番号〕

賞 罰	

上記のとおり相違ありません。

（西暦）　　年　　月　　日

氏名（自署）　　㊞

様式１－２

千葉科学大学大学院看護学研究科入学試験出願資格審査
業績･実務等に関する報告書

ふりがな

氏名（自署）　　印

研究発表・論文等の名称（院内発表含む）	発表 年 月	発表場所 発表雑誌（巻・号数・頁）	著者・発表者名 （記載順通りに示し、本人に下線をひくこと）
希望する分野に関する特筆すべき実務経験、スキル等	年　月	具体的内容	

テーマ：大学院で何を学び、それをどのように実践に活かすか。（800 字以内）

様式 1 - 3

氏名：

※ワードでの作成も認めます

20 × 20

様式２-１

千葉科学大学大学院看護学研究科　入学願書

千葉科学大学　学長　殿

千葉科学大学大学院看護学研究科研究科への入学を志願します。

（西暦）　　年　　月　　日

ふりがな

氏名（自署）　　印

性別　男・女

生年月日　　年　　月　　日生　（　　）歳

現住所	〒 電 話:　　-　　- E-mail:	国籍	
緊急連絡先 現住所以外の連絡先がある場合に記入	電 話:　　-　　- E-mail:		

志望する「専門分野に関する看護学」「研究科目」を各一つ選択し、☑点をつけてください。

専門分野	専門分野に関わる看護学	研究科目
地域生活支援分野看護学	□リハビリテーション看護学 □精神看護学 □がん看護学 □エンド・オブ・ライフケア看護学 □広域看護学	□特別研究 □実践特別研究
育成分野看護学	□母性看護学 □小児看護学	□特別研究 □実践特別研究
	□小児看護学（CNS 小児看護学）	□課題研究
危機管理分野看護学	□災害看護学 □リスクマネジメント看護学 □看護マネジメント学	□特別研究 □実践特別研究

出願資格（該当する資格欄の番号を〇で囲んでください）

１．（　　）大学（　　）学部（　　）学科
（西暦）　　年　　月卒業・卒業見込み

２．学位授与機構　学士（　　）　　年　　月　取得

３．入学試験出願資格審査による認定　　年　　月

様式２-１

履歴書

学　歴	※高等学校卒業後の学歴を記載してください。
年　月　日	事　項
	高等学校　卒業

職　歴	※職位（看護師長・主任等）も記載してください。 非常勤の場合は、週当たりの勤務時間を併記してください。
年　月　日	事　項

資　格	
年　月　日	事　項
	免許・資格名称〔免許番号〕

賞 罰	

上記のとおり相違ありません。

（西暦）　　年　　月　　日

氏名（自署）　　㊞

2026年度　千葉科学大学

大学院看護学研究科

入学試験写真票

受験番号
（記入不要）

フリガナ

氏 名

写真貼付欄

上半身正面無帽
願書提出日前
3ヶ月以内
撮影のもの
（ﾀﾃ4cm×ﾖｺ3cm）

2026年度　千葉科学大学

大学院看護学研究科

入学試験受験票 兼 検定料領収書

受験番号
（記入不要）

フリガナ

氏 名

専門分野に関わる看護学
□リハビリテーション看護学 □精神看護学 □がん看護学 □エンド・オブ・ライフケア看護学 □広域看護学
□母性看護学 □小児看護学
□小児看護学（CNS小児看護学）
□災害看護学 □リスクマネジメント看護学 □看護マネジメント学

（入学検定料領収印）

様式2-2

様式２－３

同 意 書

（西暦）　　年　　月　　日

千葉科学大学学長　殿

所属施設所在地＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属施設名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属長氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

下記の者について、千葉科学大学大学院看護学研究科への入学に同意いたします。

（理由）

（志願者）

氏名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

所属＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

職名＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

様式２−４

長　期　履　修　申　請　書

（西暦）　　年　　月　　日

千 葉 科 学 大 学 長　殿

申請者氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印

所属研究科・専攻名

＿＿＿＿＿＿研究科＿＿＿＿＿＿専攻

※学籍番号
（受験番号）＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

下記のとおり、長期履修学生となることを希望しますので、申請します。

記

入学年月日		西暦　　年　　月　　日
長期履修申請期間		西暦　　年　　月　　日から　西暦　　年　　月　　日まで（　　年間）
現住所		〒 電話番号
勤務先	名称・職種等	
	所在地	〒 電話番号
理　　由		
上記について了承します。 （予定）指導教員氏名 ＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿印		

別途 所属長の承諾書（在学生のみ）、履修計画書を添付のこと（ ※は，入学前申請者は受験番号を記載）

様式２－５

学籍番号 （受験番号）	※

※は，入学前申請者は受験番号を記入

千葉科学大学　修士課程

長　期　履　修　計　画　書

氏　　名　　印

研究科名

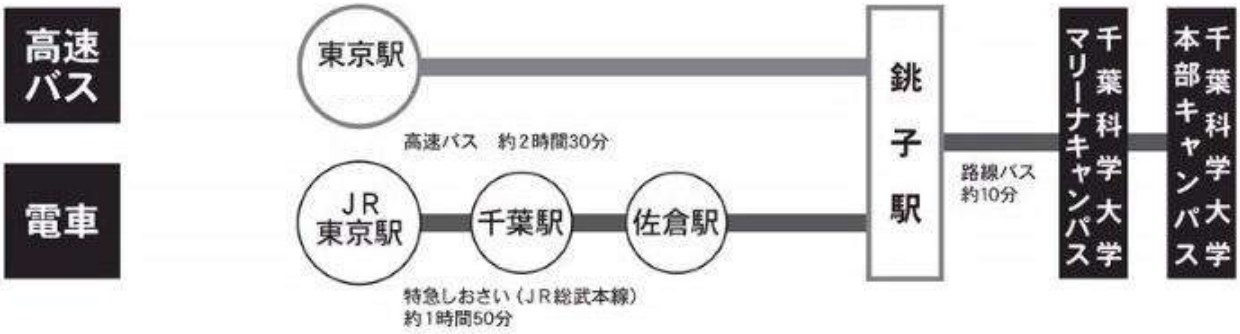
専 攻 名

長期履修を行う上で、年度の履修計画（3 年または 4 年）の概要を年単位に記入して下さい。

※履修期間 3 年の場合は、4 年目欄を斜線記載してください。

研究テーマ	
1年目	
2年目	
3年目	
4年目	

交通アクセス



高速バス 東京駅から３ルートで、片道43便の高速バスが毎日運行しています。

路線バス JR銚子駅と千葉科学大学間を、平日は片道21便の路線バスが運行しています。
銚子駅発千葉科学大学行のバス乗り場は❺です。

マイカー通学可能 ※駐車場の数には制限があります。また、入学後申請する必要があります。

入学試験に関する
問い合わせ先

学校法人加計学園

千葉科学大学　入試広報部

フリーコール:0120－919－126

ホームページ　https://www.cis.ac.jp
〒288-0025　千葉県銚子市潮見町 15-8